

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ・コード 6888)
問 合 せ 先 執行役員
事業統括室室長 中川智章
電 話 番 号 03-3239-2377

連結子会社の異動(株式会社エスピーシーの株式の譲渡)および
連結子会社(株式会社ジイズスタッフ)の株式の取得に関するお知らせ

当社は、平成20年6月16日開催の取締役会において、株式会社エスピーシー(以下、SPC)が所有している株式会社ジイズスタッフ(以下、ジイズスタッフ)の株式の全てを取得するとともに、当社が所有するSPCの株式の一部(51.0%)をSPCの代表取締役社長である鈴山行史に譲渡することを決議し、本日実行いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。なお、この異動によりSPCは当社の連結子会社から外れ、当社の持分法対象会社となる予定であります。ジイズスタッフは引き続き当社の連結子会社であり、連結上の異動はありません。

記

(株式会社エスピーシーの株式の譲渡)

1. 株式の譲渡の理由

当社の連結子会社でありますSPCの代表取締役社長である鈴山行史よりSPCの株式譲受けの打診があり協議をしておりました。SPCを取得した当時、SPCはポスティング事業と人材派遣事業を営んでおり、SPCの人材派遣事業と当社グループの人材関連事業とのシナジーを期待しておりましたが、現在SPCは人材派遣事業を行っておらず、ポスティング等の広告関連事業が主な事業であり、当社グループが目指す「プロフェッショナルサービス事業」における人材、ITいずれの事業とも関連性が薄い状況となっており、今後の業務上のシナジー効果も期待できないため、SPCが当社の連結子会社を外れ、柔軟な経営の下に事業を展開し、当社としてもSPCへ投下していた資本を当社グループの新規事業であるテクニカルリソース事業等への投資へ振替えることが、双方の企業価値向上に有益であるとの結論を得ました。またSPCの経営に携わる鈴山氏が取得することにより、SPCの事業継続においても取引先との関係の継続など影響が少なく、鈴山氏に譲渡することが最適であると判断いたしました。

2. 異動する子会社の概要

| | |
|-------------------|----------------------|
| (1) 商号 | 株式会社エスピーシー |
| (2) 代表者 | 代表取締役 鈴山行史 |
| (3) 本店所在地 | 大阪府大阪市西区阿波座一丁目7番2号 |
| (4) 設立年月日 | 平成元年6月22日 |
| (5) 主な事業内容 | 広告関連事業 |
| (6) 事業年度の末日 | 4月30日 |
| (7) 従業員数 | 7名 |
| (8) 主な事業所 | 大阪府大阪市西区阿波座一丁目7番2号 |
| (9) 資本金の額 | 202百万円(平成20年6月16日現在) |
| (10) 発行済株式総数 | 5,335株 |
| (11) 大株主構成および所有割合 | アクモス株式会社 100.0% |

(12) 最近事業年度における業績の動向

(単位：百万円)

| | 平成 18 年 4 月期 | 平成 19 年 4 月期 |
|-----------------|--------------|--------------|
| 売上高 | 377 | 1,044 |
| 売上総利益 | 96 | 252 |
| 営業利益 | 8 | 38 |
| 経常利益又 | 6 | 40 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 3 | △12 |
| 総資産 | 456 | 584 |
| 純資産 | 80 | 267 |
| 資本金の額 | 103 | 202 |
| 1株当たり配当金 | —円 —銭 | —円 —銭 |

(注) 平成 20 年 4 月期は現在確定作業中のため、平成 18 年 4 月期および平成 19 年 4 月期の業績を記載しております。なお、平成 18 年 4 月期は、平成 18 年 1 月 1 日から平成 18 年 4 月 30 日までの 4 ヶ月決算です。

3. 株式の譲渡先

鈴山行史 (株式会社エスピーシー 代表取締役社長)
※当社との関係はありません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額および譲渡前後の所有株式の状況

- | | | |
|---------------|------------------------|-----------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 5,335 株 (所有割合 100%) | (議決権の数 5,335 個) |
| (2) 譲渡株式数 | 2,721 株 (譲渡価額 280 百万円) | (議決権の数 2,721 個) |
| (3) 異動後の所有株式数 | 2,614 株 (所有割合 49.0%) | (議決権の数 2,614 個) |

(株式会社ジイズスタッフの株式の取得)

1. 株式の取得の理由

ジイズスタッフはSPCが発行済株式の80%、当社が20%を所有しておりましたが、ジイズスタッフの事業はデータ入力及び集計・分析業務を中心とし、中にはシステム開発に類する業務も行っており、SPCの広告関連事業とは相乗効果が見込み難い一方、営業面での顧客基盤の活用等当社のIT事業との相乗効果が期待できるため、この度のSPCの譲渡に伴い当社がジイズスタッフの株式を取得することと致しました。

2. 異動する子会社の概要

- | | |
|-------------------|------------------------------------|
| (1) 商号 | 株式会社ジイズスタッフ |
| (2) 代表者 | 代表取締役 玉川陽介 |
| (3) 本店所在地 | 東京都新宿区高田馬場一丁目4番15号 三井生命ビル3階 |
| (4) 設立年月日 | 平成12年3月28日 |
| (5) 主な事業内容 | 情報処理サービス |
| (6) 事業年度の末日 | 3月31日 |
| (7) 従業員数 | 6名 |
| (8) 主な事業所 | 東京都新宿区高田馬場一丁目4番15号 三井生命ビル3階 |
| (9) 資本金の額 | 50百万円(平成20年6月16日現在) |
| (10) 発行済株式総数 | 1,000株 |
| (11) 大株主構成および所有割合 | 株式会社エスピーシー 80.0% アクモス株式会社 20.0% |

(12) 最近事業年度における業績の動向

(単位：百万円)

| | 平成 18 年 3 月期 | 平成 19 年 3 月期 |
|----------|--------------|--------------|
| 売上高 | 141 | 263 |
| 売上総利益 | 77 | 148 |
| 営業利益 | 12 | 56 |
| 経常利益又 | 13 | 56 |
| 当期純利益 | 20 | 28 |
| 総資産 | 125 | 137 |
| 純資産 | 70 | 99 |
| 資本金の額 | 50 | 50 |
| 1株当たり配当金 | —円 —銭 | —円 —銭 |

(注) 平成 20 年 3 月期は現在株主総会承認前のため、平成 18 年 3 月期および平成 19 年 3 月期の業績を記載しております。なお、平成 19 年 3 月期に決算期を 3 月 20 日から 3 月 31 日に変更しており、平成 18 年 3 月 21 日から平成 19 年 3 月 31 日までの 12 ヶ月 11 日決算です。

3. 株式の譲受先

| | |
|----------|----------------------------|
| (商号) | 株式会社エスピーシー |
| (代表者) | 代表取締役 鈴山行史 |
| (本店所在地) | 大阪府大阪市西区阿波座一丁目 7 番 2 号 |
| (主な事業内容) | 広告関連事業 |
| (当社との関係) | 資本関係 議決権保有比率 100.0% |
| | 人的関係 役員の兼任 1 名 |
| | 取引関係 公開費用負担金収入 月額 1,200 千円 |

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

| | | |
|---------------|----------------------|-----------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 200 株 (所有割合 20%) | (議決権の数 200 個) |
| (2) 取得株式数 | 800 株 (取得価額 200 百万円) | (議決権の数 800 個) |
| (3) 異動後の所有株式数 | 1,000 株 (所有割合 100%) | (議決権の数 1,000 個) |

5. 日程

| | |
|------------------|--------------------------|
| 平成 20 年 6 月 16 日 | 取締役会決議 (アクモス、SPC、ジズスタッフ) |
| 平成 20 年 6 月 16 日 | 株券引渡し期日 |

6. 今後の見通し

ジズスタッフに関しては連結上の異動が無いため連結業績には影響がありませんが、SPCに関しては、現段階では未定であり、確定次第開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上